

一般質問

猪股 文彦 議員

北埠頭再開発は23年着工 24年完成へ



【質問】 市町村合併から6年、佐渡市の「形づくり」はどのように進めるのか。地方自治は、市民の生活が第一と考えるが、市長の政策は環境、トキ、金銀山の世界遺産と誰もが反対できないユートピア的なものばかりに見受けられる。リアリティーの政治が必要と考

えるが。
【市長】 確かに夢だけではメシは食えないが、例えばトキの放鳥のことをいえば、トキ認証米のブランド化で佐渡のイメージを高めるなどの政策をとりたい。
【質問】 経済的には「小さくとも力強い佐渡市の再生」が必要だと考えるが、民主党政権になって「まちづくり交付金」も大幅にカットされるなど、きびしい財政が予想されるが、どのような対策をとるのか。

【市長】 今回佐渡市の将来ビジョンを策定した。確かに佐渡市の財政力は弱い。しかし、離島の存在感を国に見直しさせなければならぬ。国土保全の役割が新たな財政需要になると考える。「まちづくり交付金」の減額は困るので、引き続き国に要望する。



観光地の「玄関」とはいいがたい未整備の県漁港用地 (両津夷旧魚市場付近)

立つて考えなければならぬ。いかに形が見えてこない。今後の進捗状況を問う。
【市長】 国道バイパスについては、現道拡幅、臨港道路利用、加茂湖埋立ての3案があり、県と協議を急ぎ佐渡市の考えを決めたい。
【企画財政部長】 北埠頭再開発については、22年度に設計、23年度に工事着工、24年度に完成させたい。本年度中に県との協議を終えたいと考える。県の港湾庁舎の両津支所へ移転も含めて考えている。

【質問】 佐渡の玄関口の北埠頭再開発、国道350号線バイパスは、百年の大計に
【質問】 行政改革の一環として、「部制」から「課制」に戻すようにとの議会の間報告を受け入れるのか。
【市長】 「課制」へ戻すことも含め、効率的な行政運営を進めていく。

一般質問

中村 良夫 議員

加茂湖力キ漁業者救済と 原因究明を



【質問】 防犯灯修理費用の地元負担について、地域住民には理解されていない。理解を得られているかどうかを把握しているのか。
【建設部長】 6割ぐらい理解されている。2010年の1月から3月に囁託員に説明し、理解を求めていく。

【質問】 地域では、理解されていない。「65歳が半数を超えているため、通年の会費すら納めてくれない。防犯灯の修理費用を新たに徴収するのは困難である」「修繕費を行政が負担することは佐渡市合併の中でも大変良いこととして住民から喜ばれており、撤回していただきたい」など防犯灯の修理費・地元負担に対する地域の声は建設課からの資料のとおり認めるか。
【建設部長】 それは確かに建設部建設課の出した資料の

とおり間違いない。
【質問】 地域住民の理解が得られていない点は建設部長も認めている。地元の負担増は撤回していただきたい。
【市長】 新たに防犯灯をつくるのは、その要望を入れていく。その要望を入れないとサービスが不公平になる。みんなで修理費負担をいただいで、防犯灯区域を広げていきたいので地元負担の理解を求めていく。



安全・安心守る防犯灯



カキ小屋にて要望を受けた

【質問】 加茂湖・養殖カキの被害について、カキ業者救済の中、金融機関の貸付条件や手続きが厳しい。緩和できないか。
【産業観光部長】 具体的な事例をもって、できるだけ対処していきたい。

一般質問

祝 優雄 議員

本当に変わることが
できるか窓口業務



質問 行政はサービス業と
言われているがどのように
捉えているのか。

総務部長 行政はサービス
業ということを念頭に業務
に取組んでいる。

質問 サービスを提供する
相手は誰か。

総務部長 市民である。

質問 民間では、客の求め
るサービスを提供し収益を
上げ、納税という社会的責
任を果たしている。あなた
方は、市民に奉仕するのが
勤め。客は市民。客にあり
がとうございましたと頭を
下げたことがあるのか。

質問 気持ちでなく、態度
で示さなければならぬ。
いらつしやいませ、ありが
とうございました、ごころ
うさまでした、これはサー
ビス業の原点である。明日
から市民が役所に来たら、
いらつしやいませ、ありが
とうございました、ごころ
うさまでしたと挨拶をさせ
ることができるのか。



窓口風景

市長 総務部長が説明した
が、気持ちに持つている
ものが表に表れなければ
何もならないということ
である。日ごろ思ってい
ても現実には実行できて
いないと思うので、今日、
議会が終わったら、副市長、
幹部職員と協議させて頂
きたい。

一般質問

松本 正勝 議員

佐渡観光協会に対する
補助金を仕分けせよ



質問 これからの佐渡は観
光産業に依存することが大
きく、佐渡観光協会の必要
性、重要性を認めるもので
あり、その活動や成果を期
待するものである。しかし、
1億数千円を越す佐渡市
からの補助金に依存するあ
まり、その運営に緊張感が
なく、内部から不協和音も
聞こえてくる。現状のまま
では佐渡観光復興の最先端
に立つ組織とは言い難い。

市長 観光協会は、できる
だけ近い将来独立してほし
い組織である。新政権も観
光予算を倍にすると発言が
あったと聞いており国の大
事な施策として力をいれて
いるので、それに対応でき
る佐渡観光協会であってほ

産業観光部長 新年度予算に
おいては、補助金のうち事
業費についてはゼロベー
スで考えるなど、見直すべ
きことが多々あると思う。

質問 佐渡観光協会の総会
で承認された収支決算書で
佐渡市からの運営費補助金
のうち60万円が抜けて報告
されていたが、その後観光
協会では、この誤った決算
書を修正し、佐渡市及び協
会員に説明があったのか。

市長 零細の小売りスタン
ドが多いので格差解消が進
まないのが一因と思う。

産業観光部長 現在、国から
の全額補助の調査費で、元
売りの実態調査、流通状態
を調査している。



来客を拒むかのようなたたずまいを見せる、
佐渡観光協会の案内所



一般質問

加賀 博昭 議員

しなやかでしたたかな 政治戦略が欠けている



〔質問〕 国分寺市は、旧真野町と姉妹都市を結んで20周年になる。国分寺市は佐渡へ行く市民に36のホテルに一泊3000円、カーフェリー代を無料にして佐渡観光を応援している。国分寺市の祭りには佐渡の市長、議長を招いているが、佐渡は国分寺市を招いたことはないと不満を述べているがどうする。

〔市長〕 合併後、真野のワクワク祭りは商工会の運営になって、理由にはならないが、招待状を忘れていた。

〔質問〕 市が発注する事業には建設業退職金の掛金がある。業者は手帳交付の義務があるが、15年間も放置して元々権利がないと解雇した労働者の手帳が出てきた。悪質業者の指導の徹底を図れ。

〔質問〕 市有地施設の民間譲渡にかかる解体費用について市の負担で取壊しをすべきたが。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔市長〕 合併後、真野のワクワク祭りは商工会の運営になって、理由にはならないが、招待状を忘れていた。

〔市長〕 素晴しい写真で、檀徳山周辺の杉である。新大の杉は年間2000人で保護中心であるが、関の金剛杉を加えて保護管理の徹底と資源としての活用を進めたい。

〔質問〕 市が発注する事業には建設業退職金の掛金がある。業者は手帳交付の義務があるが、15年間も放置して元々権利がないと解雇した労働者の手帳が出てきた。悪質業者の指導の徹底を図れ。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 債務はいくら残っているか。
〔福祉保健部長〕 現在約610万円余りの未払金が残っている状況である。
〔質問〕 公共工事の発注状況について21年度残工事22年、23年、24年についてできる限り1四半期、2四半期の天候安定期に発注をお願いしたい。

〔質問〕 国分寺市は、旧真野町と姉妹都市を結んで20周年になる。国分寺市は佐渡へ行く市民に36のホテルに一泊3000円、カーフェリー代を無料にして佐渡観光を応援している。国分寺市の祭りには佐渡の市長、議長を招いているが、佐渡は国分寺市を招いたことはないと不満を述べているがどうする。



原生杉の観光資源活用を

〔市長〕 合併後、真野のワクワク祭りは商工会の運営になって、理由にはならないが、招待状を忘れていた。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 債務はいくら残っているか。
〔福祉保健部長〕 現在約610万円余りの未払金が残っている状況である。
〔質問〕 公共工事の発注状況について21年度残工事22年、23年、24年についてできる限り1四半期、2四半期の天候安定期に発注をお願いしたい。

〔質問〕 国分寺市は、旧真野町と姉妹都市を結んで20周年になる。国分寺市は佐渡へ行く市民に36のホテルに一泊3000円、カーフェリー代を無料にして佐渡観光を応援している。国分寺市の祭りには佐渡の市長、議長を招いているが、佐渡は国分寺市を招いたことはないと不満を述べているがどうする。



原生杉の観光資源活用を

〔市長〕 合併後、真野のワクワク祭りは商工会の運営になって、理由にはならないが、招待状を忘れていた。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 債務はいくら残っているか。
〔福祉保健部長〕 現在約610万円余りの未払金が残っている状況である。
〔質問〕 公共工事の発注状況について21年度残工事22年、23年、24年についてできる限り1四半期、2四半期の天候安定期に発注をお願いしたい。

〔質問〕 写真で示す原生杉は、最



原生杉の観光資源活用を

〔市長〕 合併後、真野のワクワク祭りは商工会の運営になって、理由にはならないが、招待状を忘れていた。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 債務はいくら残っているか。
〔福祉保健部長〕 現在約610万円余りの未払金が残っている状況である。
〔質問〕 公共工事の発注状況について21年度残工事22年、23年、24年についてできる限り1四半期、2四半期の天候安定期に発注をお願いしたい。



一般質問

根岸 勇雄 議員

除雪業者に固定費支払い増額を



〔質問〕 市有地施設の民間譲渡にかかる解体費用について市の負担で取壊しをすべきたが。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 市有地施設の民間譲渡にかかる解体費用について市の負担で取壊しをすべきたが。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 市有地施設の民間譲渡にかかる解体費用について市の負担で取壊しをすべきたが。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 市有地施設の民間譲渡にかかる解体費用について市の負担で取壊しをすべきたが。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。

〔質問〕 市有地施設の民間譲渡にかかる解体費用について市の負担で取壊しをすべきたが。

〔総務部長〕 譲渡を受ける側がその建物から撤退する時には財産を市に戻すとかその他のいろいろの条件をつけて施設解体費用は免除する。

〔質問〕 無償譲渡施設についても同じ考えてよいか。
〔福祉保健部長〕 総務部長の答弁のとおり同じ考え方でよい。
〔質問〕 除雪対策について、待機料と固定費支払いを県並みにすべき。
〔市長〕 除雪ができないと市民生活に支障をきたしては困る。固定費支払い等について検討したい。



グレーダーによる除雪作業

〔市長〕 現在、平成21年12月14日起、平成22年1月杭工事開始。平成23年7月竣工に向けて現在準備中である。

一般質問

中川 直美 議員

深刻な生活・雇用・地域経済に 対応した施策を



質問 75才以上を差別する

後期高齢者医療制度について市長は、これまで容認の姿勢だった。廃止は新政権の公約だが。

市長 政権も変わったので政権の流れに従う。

質問 今年の最大課題は、深刻な地域経済に対応すること。国も失業者の国保税等の減免等に取り組み通知を出しているが。

市長 部長通知に対応する税、医療費負担の減免の要綱を10月に作成したもので対応でき、現在数人の対応をしている。

質問 国保税負担は、限界に達しており、4分の3の保険者が一般会計からの繰り入れを行っている。来年度の国保税は値上げをおさえるべきでは。

市民環境部長 来年度の国保税は上げない方向で考え

てみたい。

質問 30億円を超える国の緊急経済対策予算は深刻な生活や地域経済対策のため積極的に使うべきだが。

企画財政部長 佐渡は県内の中でも経済状況は比較的良好い。5月に組んだ18億円規模の予算は11月末で約5割の執行である。

質問 保育園は民間の方がコストが高く、経費削減にならないが。

社会福祉課長 見方はいろいろあるが、佐渡の市立と私立保育園予算の単純な園数割りでは、私立の方がコストが高い。しかし民間化すれば市負担が減ることになる。



子ども達が笑顔でいられる保育園に

質問 市財政のため保育料値上げと言いが児童福祉法は「家計に与える影響を考慮して」決めるとなっている。

社会福祉課長 両方を考えて値上げした。

質問 将来ビジョンでも戦略的分野として観光を位置づけ「観光資源の発掘・整理・活用の方針を定め」整備を行うとしているのに一律の行革対象とするのはおかしい。

産業観光部長 観光は重要であるが聖域でなくコストとのバランスで評価する。

質問 中学校統合計画の作成時は「金井・新穂」「畑野・真野」を統合としている。具体的にどうなるのか。

学校教育課長 計画作成時は、そうだったかも知れないが、2校を1つに統合だけでなく3校を1校に統合することもあり得ると考えている。

一般質問

小田 純一 議員

変則複式学級に 教職員増配置を



質問 一週間あたりの授業

時数や学習指導内容が大きく異なる2年生と3年生の変則複式学級では、学習指導が難しく児童や教師の負担、保護者の不安を生んでいる。対象校に講師などの教職員増配置を検討頂きたい。

市長 十分検討する。

教育長 子供の学習上の負担が大き。複式解消のため統合を進めるが、その間TT授業などの可能性も含め最大限努力する。

質問 教職員用のパソコン配備は、文科省指針のおり速やかな増配備検討を。

教育長 他市町村の状況や教職員の要望を聞き、情報管理等を含め前向きに検討したい。

質問 ①戸別所得補償方式等の新政策および生産調整方針の周知は丁寧。②販

路確保が条件の新規需要米への行政として関わりは。

大豆やソバなどへの組織化や団地加算が廃止された場合、激変緩和措置としての市単独助成は。③5割減減等環境にやさしい農業を対象に、全国一律生産費に環境加算分として上乗せする制度を政府に求める考えはないか。また、トキと暮らす郷づくり限定されている佐渡版戸別補償制度の対象とする考えは。

市長 販路確保に積極的に携わる。また佐渡版戸別補償制度を進め、将来日本農業に生かすよう提言したい。

産業観光部長 水田協を中心に関係機関連携し周知。

産業振興課長 組織化・団地化加算は考えている。佐渡版戸別補償の対象は生き物を育む農業が底辺となる。

質問 公有施設の民間譲渡条件の事業撤退時の施設解体費用を市が負担することに方針変更された。どの時点の契約から対象とするのか、過去の譲渡との整合性と公平性は。

市長 取り壊しができる条件整備を図る。すでに委譲した施設も同じレベルで検討する。

※TT授業
2人の教師で指導する体制

